

News Release

2026年3月13日

「健康経営優良法人2026（ホワイト500）」に9年連続で認定されました

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：加治 資朗、以下「当社」）は、特に優良な健康経営*を実践する企業として、「健康経営優良法人2026（大規模法人部門）」（ホワイト500）に認定されました。

今後も、グループの経営理念ならびに当社の目指す姿の実現に向けて、多様な社員が日々働きがいを感じて業務に邁進することができるよう、社員の健康づくりを推進していきます。

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です

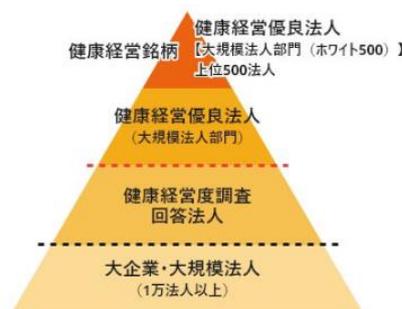
1. 健康経営優良法人認定制度について

「健康経営優良法人認定制度」とは、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員・求職者・関係企業・金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として、社会的評価を受けられる環境を整備することを目的としています。

2. 認定の概要

当社は経営トップの「健康経営宣言」に基づいて「健康経営」を強力に推進し、社員の健康増進対策やメンタルヘルス対策等を「重点取組」として、健康や安全に配慮した職場作りに取り組んでいます。

2026年3月9日に、経済産業省及び日本健康会議が主催する「健康経営優良法人（大規模法人部門）」（ホワイト500）に9年連続で認定されました。なお、健康経営優良法人（大規模法人部門）認定法人の中で、健康経営度調査結果の上位500法人のみが通称「ホワイト500」として認定されます。



3. 今後の取組み

今後も当社は、健康イベントの開催や健康サポートアプリの活用を進め、社員一人ひとりの自主的な健康増進取組をサポートします。また、各健康関連指標のさらなる改善を目指して、健康診断受診後のフォローを強化し、重症化予防にも努めてまいります。全社員が心身ともに健康で生き活きと業務に従事できるよう、健康経営の取組みを推進していきます。